

—講師のご紹介—

<第1回・第5回> ※第2回～第4回も参加していただきます。

けがさわ あきひろ
毛賀澤 明宏 氏

株式会社 産直新聞社（長野県） 代表取締役 兼 編集長



フリーライター、地方新聞企画部長などを経て、平成18年に編集長として長野県内の直売所情報に特化した「産直新聞」を発刊。平成23年に独立・法人化。平成25年から、全国の旬な直売所や地域おこしの情報を届ける雑誌「産直コペル」の発刊も手掛ける。

また、直売所や加工所を核とする農商工連携・6次産業化の基本戦略策定や連携枠づくり、直売所・加工品の立ち上げや運営改善、地域資源を活用した新食品開発や地域おこしなどをトータルに支援するほか、“食と農”をキーワードにした滞在型観光商品開発、都市農山村交流による新たなビジネス創出にも深く関わる。

<第3回>

はせがわ じゅんいち
長谷川 潤一 氏

(一社)食品需給研究センター 食料産業クラスターチーム リーダー



食農連携による新たなビジネス創出を対象とした公的なファシリテーターとして、農商工連携、6次産業化、地方創生など各種の政策や施策に関わり、地域戦略策定、新商品開発、販路開拓、ブランディング、産学連携など、数多くの支援実績や講演・研修実績を有する。また、これらの効果的な推進のため、人材バンク(FACO)、検定制度(食Pro.)を立ち上げ、その中核として人材連携の橋渡し役も担っている。

直近では、地理的表示保護(GI)制度の九州・沖縄エリアマネージャーも兼任し、知的財産の利活用の視点による地域産品のブランド化にも対応している。

<第4回>

たけうち てつや
竹内 哲也 氏

スマイルゲート株式会社（香川県） 代表取締役



小売現場、バイヤー、首都圏ECモール等を経て、米から抽出した素材「ライスパワーエキス」を使った基礎化粧品の販売に従事。赤字が続いていた事業を年商55億円の主力事業に成長させた。退職後、平成18年に地域商品のマーケティング支援を行う「スマイルゲート(株)」を設立し、地域特産品、中小企業の技術を用いた商品開発・販路開拓に、小売の視点から支援を行う。

平成21年から地元「香川オリーブガイナーズ」の球団副社長も務める。

◆受講のお申し込み・お問い合わせ先(事務局)◆

一般社団法人 岡山県農業開発研究所 (担当：吉原、沼本)
〒701-2221 岡山県赤磐市大苅田798-3
TEL：086-957-2000
FAX：086-957-2700
メール：chiiki@nokaiken.or.jp